

## 風しん抗体検査 結果通知書

\_\_\_\_\_ 様

1. 採血年月日 : 平成 年 月 日
2. 風しんウイルス抗体価検査結果 (いずれかの数値等を記入する。)

E I A 価 : \_\_\_\_\_

H I 抗体価 : \_\_\_\_\_倍

※風しんの感染予防に十分な抗体価は、以下のとおりです (詳細は裏面参照)。  
E I A 価 : 8.0以上又は30IU/ml以上、45IU/ml以上 (測定キットで変わります)  
H I 抗体価 : 32倍以上

### 3. 判定

- あなたは、風しんの感染予防に十分な抗体 (免疫) を持っていると考えられます。
- あなたは、風しんの抗体 (免疫) が無いか、感染予防に十分な抗体 (免疫) を持っていないと考えられます。
- 別紙「風しん抗体検査の結果について」をお読みください。

検査結果は上記のとおりです。

平成 年 月 日

(医療機関)

\_\_\_\_\_

〔E I A法による検査結果に対する判定〕

検査結果	妊娠を希望する女性など、より確実に予防を行う必要がある方	左記以外の方
陰性又は判定保留	免疫を保有していないため、風しんワクチンの接種を推奨します。	
E I A価8.0未満 国際単位①30IU/ml未満 国際単位②45IU/ml以上	過去の感染や予防接種により風しんの免疫はありますが、風しんの感染予防には不十分です。そのため、感染によりお腹の赤ちゃんなどへの影響が生じる可能性があります。確実な予防のため、風しんワクチンの接種を推奨します。	過去の感染や予防接種により風しんの免疫はあり、風しんの発症や重症化を予防できると考えられます。確実な予防のため、風しんワクチンの接種を希望される方は、かかりつけ医等とよく御相談されたい。
E I A価8.0以上 国際単位①30IU/ml以上 国際単位②45IU/ml以上	風しんの感染予防に十分な免疫を保有していると考えられます。風しんワクチンの接種は、基本的には必要ありません。	

【参考】E I A法の判定基準と風しんIgG測定キットの製造メーカー

判定基準	測定キットの製造メーカー
E I A価	デンカ生研社製
国際単位① (IU/ml)	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社 極東製薬工業株式会社
国際単位② (IU/ml)	シメックス・ビオメリュー株式会社 ベックマン・コールター株式会社

〔H I法による検査結果に対する判定〕

検査結果	妊娠を希望する女性など、より確実に予防を行う必要がある方	左記以外の方
8倍未満	免疫を保有していないため、風しんワクチンの接種を推奨します。	
8倍・16倍	過去の感染や予防接種により風しんの免疫はありますが、風しんの感染予防には不十分です。そのため、感染によりお腹の赤ちゃんなどへの影響が生じる可能性があります。確実な予防のため、風しんワクチンの接種を推奨します。	過去の感染や予防接種により風しんの免疫はあり、風しんの発症や重症化を予防できると考えられます。確実な予防のため、風しんワクチンの接種を希望される方は、かかりつけ医等とよく御相談されたい。
32倍以上	風しんの感染予防に十分な免疫を保有していると考えられます。風しんワクチンの接種は、基本的には必要ありません。	

- 1回の予防接種で約95%の方が免疫を獲得します。また、2回の予防接種を受けることにより、免疫を獲得することがより確実（約99%）となります。
- 予防接種のワクチンは、麻しん対策も考慮して「麻しん風しん混合ワクチン」を推奨します。